



一般社団法人

日本保育学会

第79回大会

第1号
通信

 2025年8月1日
 日本保育学会第79回大会実行委員会

日本保育学会 第79回のご案内

大会テーマ：あらゆる学問は保育につながる

2026年度における日本保育学会第79回大会は、東京大学が担当させていただくことになりました。特に、大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター（CEDEP）が中心となって、準備・実施・運営等を進めさせていただきます。このセンターは、日本学術会議第22期大型研究計画に関するマスタープランにおいて『乳児発達保育実践政策学』研究・教育推進拠点の形成：発達基礎の解明に基づく乳児期からの良質な保育・養育環境の構築」という申請テーマが採択されたことを受けて、2015年7月に初代センター長の秋田喜代美先生の下、設立されたものであります。文字通り、「発達保育実践政策学」という新たな統合学術分野を確立し、乳幼児の健やかな発達や充実した保育・幼児教育の実践およびそのための政策立案・改善等につながる先端的研究を推進することを設立趣旨としております。

発足時、その基本的な方向付けに関して様々な議論が重ねられた訳ですが、それを通じて掲げられたのが「あらゆる学問は保育につながる」というスローガンでした。立ち上げ当時、そこに関わった私どもの思いおよび願いは、そのまま書名となって2016年に東京大学出版会から発刊されておりますが、今度の大会は、初心に立ち返り、大会テーマをそのまま「あらゆる学問は保育につながる」とさせていただきます。私も最初期からこのセンターに関わっておりますが、当初、さすがに「あらゆる学問は」というのはいささか言い過ぎではないかと率直に思ったことがありました。しかし、セミナー等を積極的に開催し、従来、子どもの発達や保育・教育等との接点が希薄とされてきた文理、様々な学問分野の先生方のお話を重ねてお伺いする中で、「あらゆる学問は」という文言は決して盛り過ぎではなく、幅広く異分野との架橋の潜在的可能性が実に豊かに拓け

て在ることを確信しました。そして、私どもセンターの一つの指名が、文理、幅広く様々な学術的知見を、保育の未来に確実につなげていくことなのではないかという思いに至ったのであります。

今回の大会では、「あらゆる学問は保育につながる」というテーマに適ったシンポジウム等を複数、企画しております。普段、必ずしも直接、保育・幼児教育とは関わりのない話題にできるだけ多くふれていただく中で、これからの子もたちの未来につながる保育・幼児教育の新たな形を、大会に参加される皆様、それぞれが考え、模索していただく機会になればと思っております。言うまでもなく、現在、日本では、多くの保育現場が深刻な保育者不足の問題に喘ぎながら、その一方では、各種養成校において保育志願者が大幅に減少してきているという由々しき事態が生じております。こうした状況下において、私ども学としての保育に関わる者に求められること、それは、保育・幼児教育の重要性と可能性をしかと再認識し、確かな学術的根拠に基づきながら、広く社会に向けて、保育・幼児教育の豊かな魅力を、揺るぎない自信をもって語れるようになることなのかも知れません。今回の大会が、何らかの形で、その一助となればと切に願うものであります。

今大会は、オンラインでの開催となります。オンラインならではの制約が少なからず想定されるところですが、可能性限り、様々な工夫を凝らすことを通して、円滑な運営を実現し、ご参加の皆様にとって、愉しく意義ある催しになるように最大限、努めさせていただく所存です。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

 一般社団法人日本保育学会第79回大会
 実行委員長 遠藤 利彦

一般社団法人 日本保育学会第79回大会
大会テーマ:あらゆる学問は保育につながる

会期 2026年5月16日(土)、17日(日)

会場 東京大学(オンライン開催)

第79回大会実行委員長:遠藤 利彦

日本保育学会第79回大会
ホームページ
<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/hoiku79>



大会プログラム概要(予定)

1. 大会記念 基調講演
「あらゆる学問は保育につながる・
あらゆる学問を保育につなげる」(仮)
2. 社員総会
3. 学会企画シンポジウム
4. 国際シンポジウム
(国際交流委員会・OMEP日本委員会との共催)
5. 実行委員会企画シンポジウム
6. 自主シンポジウム
7. 口頭発表
8. ポスター発表



各種申込の資格・手続きについて

項 目	資 格・確 認 事 項	日 付	自主シンポジウム ※1人につき1件まで ※非会員も登壇可		口頭・ポスター発表 ※筆頭発表は1件まで	
			筆頭 登企画者	登壇者 (会員)	筆頭 発表者※	連名 発表者
発 表 資 格	① 正会員である		○	○	○	○
年 会 費	② 2025年度学会費(年会費)納入	2025年 9月30日(火)まで	○	○	○	○
申 込	③-1 大会参加登録	2025年 10月15日(水)から 2025年 11月6日(木)まで	○	○	○	○
	③-2 非会員登壇者全員の 大会参加登録(人数分) (会員ID:99999999) ※筆頭企画者が登録のこと		○	—	—	—
	③-3 企画申込・発表申込		○	—	○	—
諸 費 用 納 入	④-1 大会参加費納入(9,000円)	2025年 12月3日(水)まで	○	○	○	○
	④-2 非会員登壇者全員の 大会参加費納入 (9,000円×人数分) ※筆頭企画者が納入のこと		○	—	—	—
	④-3 発表登録費納入(3,000円)		○	—	○	—
	④-4 自主シンポジウム 開催登録費納入(30,000円)		○	—	—	—
論文原稿登録	⑤ 論文集原稿の登録	2025年 12月18日(木)から 2026年 1月15日(木)まで 2月26日(木)まで	○	—	○	—

※筆頭発表者は自身の演題の連名発表者の登録内容、納入状況について必ず確認すること。
詳細はp.4～5をご覧ください。

注意事項

9月30日(火)までに、日本保育学会HP上の会員専用ページにログインし、
学会に登録しているメールアドレスに変更や誤りがないかを確認してください。

1. 自主シンポジウムを申込される方

【開催資格について】

自主シンポジウムの開催においては、以下の条件を満たす必要があります。なお、連名登壇者には非会員でもなることができますが、大会参加登録および、大会参加費の納入を筆頭企画者が行う必要があります。

- ☐①筆頭企画者が正会員である。
- ☐②筆頭企画者が2025年9月30日(火)までに2025年度学会費を納入している。
※新入会される方は、学会ホームページ「入会希望の方へ」の内容に従い、2025年8月30日までに入会申込手続きをしてください。尚、入会金および2025年度学会費(年会費)の納入は2025年9月30日までとなります。詳細は日本保育学会ホームページ (<https://jsrecce.jp>) をご確認ください。
- ☐③筆頭企画者以外の登壇者(正会員)が2025年9月30日(火)までに2025年度学会費を納入している。
- ☐④筆頭企画者が2025年11月6日(木)までに、自主シンポジウム申込登録・大会参加申込をしている。
- ☐⑤筆頭企画者およびその他の登壇者(正会員)が2025年11月6日(木)までに大会参加申込登録をしている。
- ☐⑥筆頭企画者が、非会員登壇者(人数分)の大会参加申込登録をしている。
- ☐⑦筆頭企画者が2025年12月3日(水)までに自身の自主シンポジウム開催登録費、大会参加費+発表登録費、および非会員の登壇者分の大会参加費を納入している。
- ☐⑧筆頭企画者以外の登壇者が2025年12月3日(水)までに大会参加費を納入している。
- ☐⑨筆頭企画者が2026年~~1月15日(木)~~2月26日(木)までに論文集原稿登録をしている。

申込や論文集原稿提出、費用納入の期限を過ぎた場合には受付できませんのでご注意ください。なお、申込件数が会場予定数を上回った場合、抽選を行う場合がありますのでご了承ください。

【自主シンポジウムの申し込みについて】

- 筆頭企画者が日本保育学会正会員であることを確認してください。
- 筆頭企画者は、2025年度学会費(年会費)を2025年9月30日(火)までに納入してください。
- 筆頭企画者以外の登壇者(正会員)も2025年度学会費(年会費)を2025年9月30日(火)までに納入してください。
- 筆頭企画者は、期限内に大会参加と自主シンポジウムの申込を行ってください。申込は大会ホームページに記載の申込サイトから行ってください。申込にはメールアドレスによる会員認証が必要です。2025年9月30日(火)までに2025年度学会費(年会費)を納入していない場合は申込に進むことができません。
- 申込サイトのアカウント登録後、日本保育学会に登録されているメールアドレスをご入力いただくと、会員認証のための認証コードが送信されます。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダも併せてご確認ください。
- 筆頭企画者は、自主シンポジウムの申込に際して、他の登壇者の情報(氏名、所属機関、会員ID)を入力する必要があります。事前に登壇者にご確認の上、ご入力ください。非会員登壇者がいる場合は、会員ID入力欄に「99999999」を入力の上、登録をしてください。
- 筆頭企画者以外の登壇者(正会員)は、期限内に大会参加の申込を行ってください。
- 自主シンポジウムにおける登壇は、1人につき1件です。他の自主シンポジウムの企画者や司会者、話題提供者、指定討論者等になることはできませんのでご注意ください。
- 自主シンポジウムの申込期限(11月6日)後のタイトルや登壇者の変更はできません。

【開催可否の結果の通知】

- 2025年11月下旬に、筆頭企画者にE-mailにて結果を通知します。

【大会参加登録と諸費用の納入(期限厳守)】

- 筆頭企画者とその他の登壇者(正会員)は、2025年11月6日(木)までに大会参加申込登録を大会ホームページより行ってください。
- 非会員登壇者がいる場合は、筆頭企画者が自身の登録画面から非会員登壇者(人数分)の大会参加申込登録を2025年11月6日(木)までに行ってください。
- 開催を許可された筆頭企画者は、自身の大会参加費+発表登録費、自主シンポジウムの開催登録費、非会員の登壇者の大会参加費(1人9,000円)を合わせて2025年12月3日(水)までに納入してください。
- 筆頭企画者以外の登壇者(正会員)は、自身の大会参加費を2025年12月3日(水)までに納入してください。

【自主シンポジウム原稿の登録】

- 自主シンポジウムの論文集原稿は、大会ホームページからフォーマットをダウンロードし、執筆要領に従って作成してください。詳細は、第2号通信(E-mailにて送信)をご確認ください。

2. 口頭発表・ポスター発表を申込される方

【発表資格について】

発表者は、以下の条件を満たす必要があります。

- ☐①正会員である。
- ☐②筆頭発表者と連名発表者が2025年9月30日(火)までに2025年度学会費を納入している。
※新入会される方は、学会ホームページ「入会希望の方へ」の内容に従い、2025年8月30日までに
入会申込手続きをしてください。尚、入会金および2025年度学会費(年会費)の納入は2025年9月30日までとなりま
す。詳細は日本保育学会ホームページ(<https://jsrecce.jp>)をご確認ください。
- ☐③大会参加申込および発表申込登録を2025年11月6日(木)までに済ませている。
- ☐④筆頭発表者が2025年12月3日(水)までに大会参加費+発表登録費を納入している。
- ☐⑤連名発表者が2025年12月3日(水)までに大会参加費を納入している。
- ☐⑥筆頭発表者が論文集原稿を2026年1月15日(木)2月26日(木)までに登録している。

申込や論文集原稿提出、費用納入の期限を過ぎた場合には受付できませんのでご注意ください。なお、条件をすべて満たしていたとしても、申込件数が会場予定数を上回った場合、抽選を行う場合がありますのでご了承ください。

【研究発表の内容に関する条件】

※発表条件は日本保育学会「大会研究発表に関する規程(https://jsrecce.jp/?page_id=1972)」に従っています。
発表者は、発表する内容について以下の条件を確認し、遵守してください。

- ☐①研究発表は、未発表のものに限る。
- ☐②研究発表は、日本保育学会の倫理綱領をふまえ、個人の責任において行う。
- ☐③研究発表は、発表論文集に原稿を掲載し、当日の在席時間帯に在席し、かつ研究発表を行い、質疑応答や討論に参加
することで、正式な発表として認められる。
- ☐④筆頭発表は1人1回に限る。連名発表は筆頭発表を含め3件まで認められる。
- ☐⑤1つのテーマについて、一連の発表をする場合には、2発表までとする。
- ☐⑥1発表は、筆頭発表を含め10名を発表者の上限とする。
- ☐⑦口頭発表・ポスター発表が、日本保育学会研究奨励賞の対象になる。

【研究発表の申し込みについて】

- 筆頭発表者も連名発表者も発表者は全員、2025年度学会費(年会費)を2025年9月30日(火)までに納入する必要
があります。
- 筆頭発表者は、期限内に大会参加申込および研究発表の申込を行ってください。連名発表者は、期限内に各自で大
会参加の申込を行ってください。大会参加申込および研究発表の申込の期限は、2025年11月6日(木)です。
- 大会参加申込と研究発表の申込は、大会ホームページに記載の申込サイトから行ってください。申込にはメールア
ドレスによる会員認証が必要です。2025年9月30日(火)までに2025年度学会費(年会費)を納入していない場合
は申込に進むことができません。
- 申込サイトのアカウント登録後、日本保育学会に登録されているメールアドレスをご入力いただくと、会員認証のた
めの認証コードが送信されます。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダも併せてご確認ください。
- 筆頭発表者は、研究発表の申込の際に、連名発表者の情報(氏名、所属機関、会員ID)を入力する必要があります。
事前に連名者にご確認の上、ご入力ください。また、申込時には、研究の発表区分を選択する必要がありますので、
次ページ(P.6)に示した「研究の発表区分」一覧の中から選んでください。
- 筆頭発表者は、研究発表申込の際に、口頭発表かポスター発表のいずれかを選んでください。必ずしもご希望に沿
えない場合がございますので、予めご了承ください。
- 申込数が予定数を大きく超過した場合には、発表形態の変更が可能な方の調整をした上で、さらなる調整が必要と
なる場合には抽選を行います。抽選の結果として、発表資格や条件を満たしていても発表できないことが生じうる
ことについて、ご理解とご協力をお願いします。
- 研究発表は、筆頭を含め3件までです。3件を超えて申し込まれることのないよう注意してください。
- 研究発表の申込期限(11月6日)後のタイトルや発表者の変更はできません。

【研究の発表区分】

発表申込登録に際しては、以下の中から発表区分を選んでいただく必要があります。

01 保育思想・保育理論・保育史など	11 児童文化・児童文化財など
02 保育制度・保育行財政など	12 保育者の資質能力・保育者の専門性など
03 発達論・心身の発達など	13 保育専門職の養成など
04 教育計画・保育計画・指導計画・評価など	14 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など
05 保育内容（保育内容総論・遊び）など	15 児童福祉・児童の人権など
06 保育内容（健康・人間関係・環境・言葉・表現）	16 幼保一体化・幼保小連携など
07 保育方法（保育方法論・保育形態・幼児理解）など	17 多文化教育・異文化理解・ジェンダーなど
08 保育環境・保育教材など	18 保育マネジメントなど
09 乳児保育（0.1.2歳児保育）など	19 小児保健・小児栄養など
10 障害児保育・障害のある子どもを含む保育など	

【大会参加費および発表登録費の納入（期限厳守）】

- 筆頭発表者は、2025年12月3日（水）までに大会参加費+発表登録費を納入してください。
- 連名発表者は、2025年12月3日（水）までに大会参加費を納入してください。

【発表原稿の登録】

- 論文集原稿は、大会ホームページからフォーマットをダウンロードし、執筆要領に従って作成してください。詳細は、第2号通信（E-mail にて送信）をご確認ください。

発表件数の制限について（重要）

申込件数が会場予定数を上回った場合、抽選を行う場合があります。

・自主シンポジウム ⇒ 2025年11月下旬に筆頭企画者に関催可否の通知を出します。

・口頭発表
・ポスター発表 } 2025年11月下旬に筆頭発表者に発表可否の通知を出します。

3. 大会参加のみを申込される方

【大会参加の申込および大会参加費の納入について】

- 大会参加のみの事前申込は、2025年10月15日（水）～2026年2月28日（土）までに行ってください。申込は大会ホームページから行ってください。申込には、メールアドレスによる会員認証が必要です。2025年9月30日（火）までに2025年度学会費（年会費）を納入していない場合は申込に進むことができません。
- 申込サイトのアカウント登録後、日本保育学会に登録されているメールアドレスをご入力いただくと、会員認証のための認証コードが送信されます。
- 大会参加費納入は、2026年2月28日（土）までに行ってください。大会参加費の納入期限を過ぎた場合は、早期参加登録はキャンセルとなりますので、ご注意ください。

諸費用について

◆参加費・登録費 ※自主シンポジウム登壇者、口頭・ポスター発表者は全員、早期参加登録が必要です。

費用	支払対象	早期参加登録 (10月15日～2月28日)	直前参加登録 (3月25日以降)
		金額	金額
①大会参加費 ※大会発表論文集(アクセス権)付	自主シンポジウムの筆頭企画者 自主シンポジウムの連名登壇者 研究発表の筆頭発表者 研究発表の連名発表者 大会参加のみ(発表なし)の者	¥9,000	¥10,000
②発表登録費	自主シンポジウムの筆頭企画者 研究発表の筆頭発表者	¥3,000	—
③自主シンポジウム開催登録費	筆頭企画者(開催許可後に納入してください)	¥30,000	—
④自主シンポジウム 非会員登壇者の大会参加費 ※大会発表論文集(アクセス権)付	筆頭企画者(開催許可後に納入してください)	¥9,000	—
⑤地域一般・大学生大会参加費 ※大会発表論文集(アクセス権)付		—	¥5,000

- 大会参加費は、大会発表論文集アクセス権込みの価格です。なお、大会プログラムはダウンロードのみ(冊子印刷なし)となります。発表論文集も、ダウンロードのみ(CD-ROMの発送なし)となりますのでご了承ください。
- 領収書は大会ホームページ「参加者登録サイト」内より全てオンラインにて発行されます。ダウンロード期限は2026年6月16日(火)までです。
※参加証・領収書の送付はいたしません。
- 直前参加登録は、2026年3月25日(水)より参加登録開始予定です。

◆支払方法

区 分	支払方法
早期参加登録	クレジットカード払い 銀行振込
直前参加登録	クレジットカード払いのみ

※大会参加費等の支払いは、申込画面の指示に従ってお支払いください。

今後の大会に関する連絡および書類等の送付予定

内 容	期 間	方 法
自主シンポジウム開催の可否	2025年11月下旬	E-mail
口頭・ポスター発表申込に関する通知	2025年11月下旬	E-mail
第2号通信	2025年11月下旬	E-mail 大会ホームページへの掲載
発表形式確定（口頭/ポスター等）	2025年12月20日頃	E-mail
大会プログラム・大会発表論文集 参加証・領収書	2026年4月下旬	大会ホームページ 「参加者登録サイト」から ダウンロード

一般社団法人 日本保育学会事務局からのお知らせ

☆ 2025年度までの学会年会費 7,000 円／年を期限までに納入してください。
振込用紙を紛失された方は、郵便局に備え付けの「払込取扱票（青色）」にて下記口座へお振込ください。

学会年会費納入先

口座記号・口座番号 00190-8-67755

加入者名 日本保育学会

備考欄 備考欄の下に下記会員番号追加

会員番号:XXXX XXXX

(※封筒のあて名シール右下にある8桁の番号)

☆新入会ご希望の方

大会発表をご希望で新入会される方は、学会ホームページ「入会希望の方へ」の内容に従い、
2025年8月30日までに入会申込の手続きをしてください。尚、入会金および2025年度学会費（年会費）
の納入は2025年9月30日までにお願いします。

一般社団法人 日本保育学会 事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-2 B, R ロジェ T-1

E-mail: hoiku.info@jsrecce.jp

問い合わせ先

一般社団法人日本保育学会第79回大会 運営事務局

株式会社PCO

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

TEL: 076-461-7028 (受付時間: 平日10:00～17:00 (休: 土・日・祝日))

E-mail: hoiku79@pcojapan.jp